

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：デイサービスセンターかえで
サービス種類：通所介護・介護予防通所介護

日時：R8年6月16日（火）
会場：デイサービスセンターかえで 事務室
出席者：（人数）：計4人

出雲高齢者あんしん支援 センター 職員	1人	出雲駅前交番署長	1人
入居者ご家族様	欠席	デイサービスセンター かえで職員	2人

- 1, 開催挨拶
- 2, 自己紹介
- 3, 議題

1) 近況報告（定員10名）

	1月	2月	3月	4月	5月
契約者数	30人	31人	32人	32人	32人
利用延べ人数	147人	149人	168人	156人	144人
1日平均利用者数	8.2人	9.3人	8.0人	7.4人	8.0人
新規利用者数	1人	2人	1人	なし	2人
終了者数	なし	なし	なし	2人	2人
体験利用者数	2人	1人	1人	1人	1人

※1月22日（木）・2月9日（月）は大雪のため臨時休業

※4月終了者：94歳女性（週2回利用）～带状疱疹で入院後、歩行困難、認知機能低下、パルーン装着のため

89歳男性（週半日利用）～心不全でご逝去されたため

※5月終了者：93歳女性（週2日利用）～膝関節痛により歩行困難で入院されたため

99歳女性（週1日利用）～急性心不全で入院されたため

※6月現時点での利用状況

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10名	9名	9名	10名	8名

*水曜日利用の94歳女性（要介護1）が入浴DSご利用のためお休み中。

	男性	女性	合計
契約者人数	なし	30 名	30 名
平均年齢	0 歳	90 歳	90 歳

事業対象者	要支援 1	要支援 2
3 名	6 名	8 名
要介護 1	要介護 2	要介護 3 以上
10.名	3 名	なし

2) 行事報告・予定（毎月：My カレンダーづくり、ゲーゴルソフト）

1 月	新春ゲーゴルソフト大会、新春カルタ取り、初釜、新春魚釣り（めで鯛）、感染対策委員会
2 月	かえで豆まき、ボーリング
3 月	お手玉投げ投げ、ひなまつり会、権利擁護委員会、火災消火避難訓練
4 月	体力測定、花見外出（馬木不動尊）、感染対策委員会
5 月	新緑ドライブ（稲佐の浜）
6 月	権利擁護委員会、スイーツ外食（道の駅「湯の川」）、七夕飾りづくり、運営推進会議
7 月	七夕飾りづくり、お買い物外出（スーパー）、七夕コンサート、防災訓練（水害）、感染対策委員会
8 月	体力測定、外出（未定）
9 月	権利擁護委員会、敬老会、外出（未定）
10 月	ホットカフェ外出、かえでミニ運動会、避難訓練（地震＋火災）、感染対策委員会
11 月	紅葉見学、感染対策委員会
12 月	体力測定、権利擁護委員会、運営推進会議、クリスマス会、ミニミニ門松づくり

3) その他

1) ひやりハット報告

1 月 15 日 O 様を迎えに行く際、スマホで近隣の建物を検索して向かったところ全く違う場所に着き、同乗している別の利用者様に不安を与えてしまった。

＜再発防止策＞。

自宅がわからない方を迎えに行く時は地図を持参する。

迷って困ったような急を要する場合はメールではなく電話で指示を仰ぐ。

1 月 28 日 送迎中、K 様がシートベルトを外される。

＜再発防止策＞

こまめにルームミラーで確認、走行中はシートベルトは外さないよう伝える、

身の安全を守るためのシートベルトだということを再度伝える。

2月 6日 K様が昼食後薬を服用時、咳き込まれ唇にチアノーゼあり。

<再発防止策>

服薬介助者は薬杯を使用し溜飲が下がったのと口腔内に薬が残っていないか確認するまで見守りを怠らない。

3月 5日 目の悪いS様がトイレから歩行器を押して独りで出てこられ、スロープの下りで加速し足早となられ危険な状態になられる。

<再発防止策>

歩行介助を要する利用者を独りで移動させない。

利用者様に背を向けての作業はしない。

3月 25日 昼食の準備中、ガスコンロに点火した際、近くにあった布巾に火が燃え移った。

<再発防止策>

みそ汁はガスで温めるのではなくポットのお湯を使用する。

ガスコンロを使用する際は近くに燃えやすいものを置かないようにする。

5月 20日 A様が昼食後薬を内服される際、手に錠剤を出して口に入れようとして床に落とされる。

<再発防止策>薬杯を使用してもらう。

6月 10日 K様が午睡しようとベッドに腰掛けようとされた時、ベッドが動いて尻もちをつかれる。

<再発防止策>

ベッドをセッティングした際、必ずストッパーをかける。

曜日によっては見守りが必要な利用者様が多いので職員同志声掛けしてケアにあたる

(2) 事故報告

*特になし

(3) 苦情報告

2月 12日 O様が来所時、職員に「指示されていていやだった。」と訴えあり。

3月 9日 O様が口腔ケアをしようとしている時、同じ職員に「早く早く。」と急き立てられたと訴えあり。

<解決策>

2月の時点で全職員に注意喚起を促したが、3月に同じ職員への苦情を訴えられたため該当の職員に注意を促しO様への関わりを制限したが、現在も該当職員への不満を口にされることが多々あるため制限を継続している。

3月 3日 H様がトイレ使用后、床に水滴が飛び散っておりペーパータオルを乗せておいたので片づけてほしい、前にも同じことがあったとの訴えあり。

<解決策>

H様が目が不自由でウォシュレットを使用して水が飛び散っても気が付かれないため尿汚染ではないことを説明する。H様がトイレ使用後は必ず確認を行う。

3月 10日 S様ご家族様より朝、迎えに来た職員が介助しようとし、ご家族様が声をかけたら介助をしようとしたものの適切な介助でなかったとの訴えあり。

<解決策>

該当する職員に個別注意と指導を実施。OJT担当の介護福祉士にも介護技術指導をしてもらった。

3月 6日 A様とT様が迎えの車中で「職員さんで声が小さい人がおらいて何言っとるかわからん。耳が遠いもんばかりなのに・・・。」と話される。

<解決策>

全職員に苦情として周知する。改善が見られない場合は個人的に指導を行うが、その後は同じ訴えはなし。

5月 26日 Y様に直接、看護師が受診を勧めて不安を煽った。「自己判断で勝手に受診した方が良くと本人に直接言わないよう、看護師さんによくよく言ってください。」とご家族様から訴えあり。

<解決策>

看護師でも介護職員でも異変に気付いたら施設長へ相談する。その後、施設長がケアマネに相談し、ご家族様に対応していただくよう報連相の流れを徹底する。

(4) その他

*8月1日より特定非営利活動法人IZUMO 自立支援センターに法人が変更となる予定

4, 意見交換・その他

出雲駅前交番所長様：「今年度も運営推進会議に参加させていただきます。」

管理者：「顔ぶれが同じで申し訳ないです。よその運営推進会議には、どなたが参加されますか？」

出雲駅前交番所長様：「今市地区と大津、塩冶にそれぞれ1か所しか声がかかりません。塩冶地区は、こちらだけです。」

管理者：「利用者様の平均年齢が高齢であり、そのご家族様も高齢になられ、なかなか運営推進会議にお呼びできなくなっています。通常、冬の寒い時に体調を崩されて長期お休みをされる方が多いのですが、今年は春先の季節の変わり目に入院される方が相次いでいらっしゃいました。入院されると元の状態に戻りにくく終了となられる方がほとんどです。

現在30名のご利用者様がいらっしゃいますが、全員女性です。男性の方は自宅で、ご自分のペースで過ごしたい方が多いようでデイサービスの利用者様が増えません。よその地域密着型サービスの事業所では、どのような催しをされていますか？」

出雲駅前交番所長様：「地元出雲弁の有名人を招いたりされているところもありますよ。ハーモニカの演奏をしてもらわれたり、特技をお持ちのご家族様に披露してもらわれるところもあります。」

出雲高齢者あんしん

支援センター職員様：「子どもさんたちの訪問は、どこでも喜ばれますね。保育園や幼稚園での行事で歌を歌われたりするのに、せっかく練習したから、もっと披露したかったり、親御さんたちも我が子の晴れ舞台が多いと嬉しいですから。」

管理者：「昨年末まで毎週、水曜日に音楽レクをしていた職員が退職して、今は1月に入職した男性職員が行事によって軽音楽を提供してくれています。これまで水曜日だけ

利用の方は他の曜日の方たち同様のレクへの参加ができませんでしたが、今年から100円ショップや食品の買い物といったレクにも参加できるようになって嬉しいと今後の外出レクをととても楽しみにされています。喜ばれています。来月スーパーへの買い物外出を計画していますが、座れるところがあるスーパーがなかなかなくて行き先が限られそうです。あまり広い大型スーパーでは目が行き届かないです。し。今後は、なるべく近くで地域の社会資源を活用できるレクを取り入れていきたいと考えています。ボランティアさんの受け入れであったり、地域の方との交流が持てる取り組みを何か考えてきたいと思います。コミセンが近いですので、見学や参加ができる催し物などないか情報を入れていきたいですね。

ここの地域は事業所から少し離れると大雨の時、冠水して送迎が困難になりやすいため、7月は毎年、洪水を想定したなにがしかの訓練を行っていますが、実際に高齢の利用者様を移動させての訓練は逆に危険なため冠水や洪水を想定した机上訓練ができればと考えています。地域の方と協力しあえるような避難態勢を整えていきたいです。」

出雲高齢者あんしん

支援センター職員様：「ひやりハットなど振り返りが、しっかりできていますよね。」

管理者：「利用者の皆さん、高齢になられて認知機能の低下も年なりにあり、送迎中シートベルトを外される方があって怖いです。」

出雲駅前交番所長様：「最近の車は安全装備がしっかりしていてシートベルトが外れると警告音が鳴るのでわかりやすいです。これからの時期は暑さによる体調不良が心配ですね。送迎時は外で待たずに家の中の涼しいところで待ってもらうようにしていただきたいです。デイサービスに行くのが待ち遠しくて迎えの車が来る方向に歩いていく方や、認知機能の低下で徘徊される方がいらっしゃいます。」

管理者：「利用者様の中には寒いと言って、たくさん着込んで来られる方がいらっしゃいますが、認知機能の低下で暑さ寒さが鈍くなられてるだけで実際、体は暑がっているのにわからない方が多いです。」

出雲高齢者あんしん

支援センター職員様：「寒く感じられるのは気のせいですね。」

管理者：「最後になりますが8月から経営的な理由で法人が変わります。法人が変わるだけでスタッフも利用者様もサービスも何も変わりません。事業所番号が変わるので出雲高齢者あんしん支援センターさんや各居宅介護支援業所のケアマネさんへお知らせと、利用者様には契約書の取り直しをしていただく手間をおかけしますが、それ以外は今まで通りで次回12月に第2回の運営推進会議を開催予定していますので、引き続き、よろしくお願いいたします。」

*次回 令和8年12月開催予定

5, 閉会